

平成 28 年度居宅介護支援事業所ふるさと有瀬
事業報告

【基本方針】

ふるさとらしいサービスの提供とは常にサービスを提供される側の立場や気持ちを考えたサービスを提供することである

【年間目標】

- (1) 事業所運営の安定と拡大
- (2) 在宅生活継続への支援
- (3) 地域や関係機関との連携
- (4) 介護支援専門員としての資質・専門性の向上

(1) 事業所運営の安定と拡大

・利用者数実績報告

	居宅サービス 作成依頼件数	要支援		要介護区分				
		1	2	1	2	3	4	5
4月	42	3	4	14	12	4	3	2
5月	43	3	5	13	11	5	3	3
6月	45	3	5	13	12	6	4	2
7月	47	3	5	13	13	7	4	2
8月	52	3	4	16	14	8	5	2
9月	51	5	4	14	13	8	5	2
10月	50	6	4	11	14	9	4	2
11月	57	9	2	13	17	9	4	3
12月	62	10	4	15	17	7	5	4
1月	59	10	5	14	18	5	5	2
2月	67	12	6	16	16	8	7	2
3月	66	12	6	16	15	8	7	2
合計	641	79	54	168	172	84	56	28

年間給付管理件数 641 件

月平均 53.4 件

あんしんすこやかセンターや他事業所との連携を図り、上限件数を意識して利用者の確保に努めた。

職員の在籍者

管 理 者	河合 敏雅	平成23年2月1日～平成25年6月30日
管 理 者	後藤 真弓	平成25年7月1日～平成25年9月30日
管 理 者	田中 佳代	平成25年10月1日～
介護支援専門員	芦田 亜希子	平成28年6月16日～

(2) 在宅生活継続への支援

支援を通し利用者の残存能力や介護者の介護力をアセスメントし、その都度必要なサービスを見直し利用者や家族が安心して在宅生活が継続できるように努めた。

また、自立支援と重度化予防の視点をもってケアマネジメントを行い、自宅での生活が可能な限り継続できるように支援を行った。

(3) 地域や関係機関との連携

地域の情報の把握やセンター開催の会議や勉強会に積極的に参加し交流を行った。

サービス提供地域内（西区／垂水区／明石市）の地域包括支援センターやサービス事業者と連携を図る中で担当依頼や紹介をして頂くことができるように信頼関係の構築に努めた。

実績報告の際には、毎月地域包括支援センターを訪問し、利用者の近況を伝えるとともに受け入れ状況を伝え、緊急な依頼にも迅速に対応した。

(4) 介護支援専門員としての資質・専門性の向上

各種研修に参加し、自己研鑽に努め、専門的知識を習得、向上に務めた。

定期的開催している居宅会議において困難事例について検討を行い、情報の共有に努めた。

【今後の課題】

- ・ 接遇能力の向上に努め、利用者の人格を尊重し、尊厳を保持する為言葉遣いには十分な配慮を行う。
- ・ 介護支援専門員の増員を行い、安定した事業所の運営を行う為、給付管理件数を確保し運営基準減算にならないように業務を遂行していく。
- ・ 個別支援の課題やニーズを地域の関係機関と共有することで、地域課題を見つけ出し地域の資源開発を行うことで、利用者の暮らしを支える基盤づくりを行う。